

2010 年度第 2 回番組審議会議事録

1. 開催日時 2010 年 7 月 28 日 (水) 17:30~18:30

2. 開催場所 弊社会議室

3. 委員の出席

3-1. 委員総数 8 名

3-2. 出席委員 6 名 平川愛恵・正岡健二・萩尾利雄・木辻清子・山本幸男・高木邦子

3-3. 欠席委員 2 名 為岡務・西修

補：放送事業者側出席者 金千秋・平野由美子

4. 議事

4-1. 番組審議

第 2 回審議番組：「CANTA BRASIL」 6 月 22 日(火) 20:00~21:00 放送

協力：関西ブラジル人コミュニティ

パーソナリティ：ヴィヴィアン、ディレクター・ミキサー：金 千秋

毎週火曜日 20:00~21:00 放送のポルトガル語と日本語による音楽と情報の番組。
パーソナリティのヴィヴィアンさんは 6 月から新たに担当している。

5. 議事の概要

5-1. 番組の基本コンセプトの説明後、審議を行う。

6. 審議内容

6-1. 欠席者の審議紹介

【西修委員】

- ・ ヴィヴィアンさんの日本語は大変わかりやすく耳触りがよい。
- ・ コアなファンの存在を感じさせる番組。ポルトガル語を勉強している人向けによい。
- ・ 曲がフルコーラスで入ると番組全体が間延びした感じになってしまう。
- ・ 曲調にもよるが BGM がやや耳障りであった。

6-2. 出席者の審議

【正岡健二委員】

- ・ どのリスナーを対象にしているのかが少しわかりにくい。
- ・ 曲が長すぎるので、エピソードを入れるなど場面が変わっていくように展開させたり、日本人にもわかる単語を時々挿入するなどもっと番組の構成等に工夫が必要。
- ・ なかなか面白い番組である。是非本人に会いたい。

【山本幸男委員】

- ・ オープニング曲がよい。

【萩尾利雄委員】

- ・ パーソナリティの方はとてもきれいな声でよい印象であった。
- ・ 言語はわからないが独自の文化の紹介や多彩な音楽が楽しめた。

- ・ 1時間と放送時間が長いのでやはりもっと工夫が必要。
- ・ 番組タイトルの付け方が安直な気がする。番組の内容を思わせるものの方がよくはないか？

【高木邦子委員】

- ・ 金さんが途中からいきなり番組に入ってきたという印象で少し驚いたが、まとめ役であり内容がよくわかった。
- ・ ポルトガル語がわからないので早送りしながら聴いたが、時々面白い言葉遣いがあり笑いながら聞いた。

【木辻清子委員】

- ・ 出だしが軽快でよかった。選曲もよい。

【平川愛恵委員長】

- ・ 夏らしいよい雰囲気の番組であった。外国でラジオを聴いている感覚。
- ・ 言語がわからない人がたまたま聴いても面白い番組であると思われる。

【放送事業者側出席者：金千秋】

- ・ ヴィヴィアンさんがこの番組を担当してからまだ日が浅いがとてもうまい方で日本語も丁寧で上手である。
- ・ ご本人自身が多文化な背景をお持ちであり、また、非言語でのコミュニケーションを学んだ経験を活かし、ラジオ番組にも積極的に取り組んでいる。
- ・ パーソナリティとして今後に期待している。

7. 審議機関の答申または改善意見に対してとった措置

- ・ 担当者に連絡（現在ブラジルへ帰国中のため日本に戻られてからの予定）

8. 審議内容の公表について

8-1. 公表内容 議事の内容

8-2. 公表方法

8-2-1. 自社放送・・・2010年8月28日12:00～13:55の番組内で放送

8-2-2. 議事録の設置

8-2-3. ホームページに掲載

以上